

第51回 VE関西大会

VEと原価企画

～企業価値を高める取り組みとは～

VEは企業の競争力強化に有効な手段であり、原価企画を行う上で欠かすことのできない活動の一つです。業界の常識が通用しなくなり、急激なスピードで変化し続ける市場の中で企業価値を高めていくためには、VEと原価企画の両輪を適切に回し、現状を変革していくことが重要と考えます。

本大会では、「VEと原価企画～企業価値を高める取り組みとは」をコンセプトに、VEと原価企画を効果的に活用するためのヒントやノウハウが満載のプログラムをご用意しました。皆さまのご参加を心からお待ちしております。

西日本支部（関西地区）運営委員会参画企業・団体

西日本旅客鉄道(株)	川崎重工業(株)	ダイハツ工業(株)	パナソニック(株)	三菱ロジスネクスト(株)
イオンディライトアカデミー(株)	グローリー(株)	ナブテスコ(株)	(株)フジタ	三菱日立パワーシステムズ(株)
(有)大西マネジメント・ソリューション	(株)島津製作所	日新電機(株)	三菱重工業(株)	村本建設(株)
オムロン(株)	積水化学工業(株)	(株)ノーリツ	三菱電機(株)	

順不同

日時 2020年2月26日(水) 10:00～17:00

会場 大阪国際会議場(大阪市北区中之島)

主催 公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会 西日本支部(関西地区)

後援 公益社団法人大阪府工業協会 公益社団法人京都工業会 公益社団法人兵庫工業会

参加者プレゼント!

「機能の整理」の各手法の活用研究
～機能系統図、FASTダイアグラム、問題反転機能系統図などの～



VE資料105
を進呈

時 間	内 容
10:00 ~ 10:10 (10分)	●開会あいさつ 公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会 西日本支部 支部長 松井 元康
10:10 ~ 11:10 (60分) 1	●基調講演 「トヨタ自動車の原価管理・原価企画の概要について」 トヨタ自動車の原価管理活動・原価企画活動について、考え方やプロセスを中心に説明。原価企画の手法は正解があるわけではなく試行錯誤の連続。当日はこの試行錯誤の経過も含め解説する。 トヨタ自動車株式会社 収益関連事業部長 鈴木 浩之氏
11:10 ~ 11:40 (30分)	●VE先進企業に学ぶ (2018年度「VE活動優秀賞」受賞報告から) 「継続的なVE活動による経営に貢献する取り組み ～VE導入から既存製品・開発製品への適用と普及・定着化～」 当社のVE活動は、1991年にVE担当部門を設置し、図面による原価見積を行うことから始まり、現在に至るまで既存製品の原価改善施策を実施してきた。また、近年の開発製品に対する原価企画活動においては、マーケティングから量産および品質等を含むライフサイクルコストを視野に入れたプロジェクトを発足し、組織的活動を展開している。そして、教育を含む継続的な活動の推進により、着実に会社経営へ貢献している。 株式会社日立建機ティエラ 開発・調達本部 VEC推進部長 VEL西村 正雄氏
11:40 ~ 12:10 (30分)	●VE先進企業に学ぶ (2019年度「VE活動優秀賞」受賞報告から) 「原価企画・VE活動の定着化と開発上流への適用拡大に向けた取り組み」 当製作所は、原価企画・VE活動を定着させ、また、開発上流へ活動を拡大するため、次の点に注力してきた。【①キーマンで構成した専任組織を活用し、関係部門が一体となった活動を開発上流で展開②原価企画フォロー会議を中心としたトップダウンでの活動支援で、活動のPDCAを回す③社内外のVEスキルアップ活動】結果、目標原価達成率は100%を達成し、経営に大きく貢献している。 三菱電機株式会社 コミュニケーション・ネットワーク製作所 資材部 原価企画グループ グループマネージャー VES玉山 等氏
12:10 ~ 13:10 昼食・休憩(60分)	
13:10 ~ 14:05 (55分)	●研究会活動報告 「【機能の整理】の各手法の活用研究 ～機能系統図、FASTダイアグラム、問題反転機能系統図～」 VEツール研究会では、「機能の整理(機能系統図、FASTダイアグラム、問題反転機能系統図)」の活用方法を研究してきた。この度、その報告書がVE資料No.105として完成した。今回は、その各手法のポイントと使い分けの概要について紹介する。 VEツール研究会 主査 CVS大西 正規氏
14:05 ~ 14:15 休憩(10分)	
14:15 ~ 14:20 (5分)	●VE事例ポイント解説 経営革新を生み出す活き活きVE研究会 副主査 CVS松枝 信一氏
14:20 ~ 14:50 (30分)	●VE事例紹介 「大口径ガス管の取替工事におけるVEの適用による工期短縮」 2017年のガス小売り全面自由化と、2022年に控えるガス導管部門の法的分離等の環境変化を踏まえ、全社的にVE活動の取組みをスタートした。ガス導管部門では、経年ガス管の対策工事の早期化による安全性向上に取り組んでいる。今回は、その中で課題の大きい大口径ガス管の取替工事へのVE適用により、工期短縮とコストダウンを図った事例を紹介する。 東京ガス株式会社 湘南導管ネットワークセンター 設計・道調グループ エリア責任者 五十嵐 晃亮氏 東京ガス株式会社 資材部 調達改革プロジェクトグループ 係長 VEL伊藤 学氏
14:50 ~ 15:20 (30分)	●VE事例紹介 「全体最適解を創出する業務改革とは ～原価管理業務の改善事例～」 これまでの業務改善活動は、部分的な改善に留まっていたが、機能系統図を活用した改善活動で、潜在的な問題解決を図って、全体最適解を創出した業務改革の事例を紹介する。 ナブテスコ株式会社 鉄道カンパニー 神戸工場 調達部原価管理課 VES 藤原 秀行氏
15:20 ~ 15:50 (30分)	●VE事例紹介 「総務部でのWAVE法を活用した小集団活動事例」 弊社では、これまでに工作機器製品や産業機械製品などでVEを適用してきた。全社員の5人に1人がVELを取得し、VEの適用部門をより広げる中、今回は日刊工業新聞、シリーズ「働き方改革」に掲載された総務部でのWAVE法を活用した小集団活動の事例を紹介する。 株式会社北川鉄工所 ものづくり推進本部 調達企画課 VES吉川 卓也氏 株式会社北川鉄工所 経営管理本部 総務部 総務課 前田 恭兵氏
15:50 ~ 16:00 休憩(10分)	
16:00 ~ 17:00 (60分) 3	●特別講演 「顧客の体験価値を高めるUXデザイン ～ユーザーのことを深く考えたものづくりの実践～」 顧客の体験を考慮するUXデザインは、製造業においても無視できない考え方になっている。UXデザインは、顧客の理想の体験を目標として製品やサービスを設計していく方法論である。中でも重視するのは顧客の体験価値である。本講演では、UXデザインの基本概念と手法、そして今後の展望について事例を交えながらわかりやすく解説する。 千葉工業大学 先進工学部 知能メディア工学科 教授 安藤 昌也氏

基調講演 「トヨタ自動車の原価管理・原価企画の概要について」

1

SUZUKI hiroyuki



トヨタ自動車株式会社
収益関連事業部長 鈴木 浩之氏

【略歴】

事務系社員として1990年にトヨタ自動車入社。
主として経理系の部署で原価企画や収益管理活動に従事。
2018年より現職。

原価企画セッション 14:15 ~ 15:50 (95分)

定員120名

別ルームにて開催します。

2

原価企画先進の自動車業界に学ぶ

●原価企画成功のための商品企画・構想設計段階でのポイント

商品企画・構想設計段階の活動が、原価企画を成功させる最も重要なポイントといえます。
そこで、この段階での活動について次の内容を中心に討議して目指すべき方向を探って行きます。

- ・ 原価企画を成功させる商品企画の考え方・進め方
- ・ 構想設計段階での目標原価の達成目処づけの方法

パネリスト

マツダ株式会社 商品収益企画部 部長 安井 力 氏
ダイハツ工業株式会社 製品企画部原価企画室 主査 上野 裕紀 氏
アイシン精機株式会社 経理部 主査 水谷 彰利 氏

コメンテータ

東京理科大学 名誉教授 田中 雅康 氏

コーディネータ

原価企画の問題解決研究会 主査 谷 彰三 氏

質問募集！

上記のテーマに関し、質問がございましたら申込時にお知らせください。

特別講演 「顧客の体験価値を高めるUXデザイン ～ユーザーのことを深く考えたものづくりの実践～」

3

ANDO masaya



千葉工業大学 先進工学部 知能メディア工学科 教授 安藤 昌也氏

【略歴】早稲田大学政治経済学部経済学科卒業後、大手システム開発会社、経営コンサルティング会社取締役、産業技術大学院大学助教などを経て、2011年千葉工業大学工学部デザイン科学科准教授、教授を経て、2016年より現職。総合研究大学院大学文化科学研究科メディア社会文化専攻博士後期課程修了。博士(学術)。人間中心設計推進機構認定人間中心設計専門家、専門社会調査士。ヒューマンインタフェース学会、日本消費者行動研究学会、User Experience Professionals Association、応用心理学会の各会員。ユーザーエクスペリエンス及びUXデザイン、人間中心設計の教育・研究に従事するとともに、企業とのUXデザインに関するプロジェクトを多数手がける。主著に『UXデザインの教科書』丸善出版(2016)などがある。

情報交換会 17:15 ~ 19:00

☐参加費:3,000円 ☐時間:17:15 ~ 19:00

本大会の講師・発表者の方々や各社のVE担当者が一堂に会します。
当日の発表内容に関する質問や日頃の活動の疑問点などを聞く
絶好の機会です。VE関係者とのヒューマンネットワーク構築の
場として参加をお勧めします。



エキジビットコーナー 出展企業募集！

お申込みは ➡ conf-west@sjve.org宛、件名「エキジビットコーナー 出展希望」として
e-mailにてご連絡ください。

会場メインロビーに展示スペースをご提供します。
会社・商品PRや顧客開拓の一環として、この機会をぜひご活用ください。

- ☐料金 : 110,000円(消費税込み、大会・情報交換会参加券2名様分含む)
- ☐展示スペース : 3600mm×450mm(長机2本分)
- ☐募集数 : 3社限定
- ☐申込締切 : 2020年1月31日(金)



参加費 16,500円 (消費税、資料代を含みます。)

但し、・日本VE協会会員
・会員の紹介
・後援団体の会員
・VE有資格者
→ の場合 15,400円

定員 300名 (原価企画セッションは120名)

※締切日前でも、定員に達した場合はその時点で受付を締切らせて頂きます。
できるだけお早めにお申込みください。

締切日 2020年2月19日 (水)

お申込先

VE 公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会

本部事務局 〒154-0012 東京都世田谷区駒沢1-4-15 真井ビル6階
TEL.03-5430-4488 FAX.03-5430-4431
URL:www.sjve.org E-mail:conf-west@sjve.org

会場 大阪国際会議場【グランキューブ大阪】

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51

公共交通機関をご利用の上、ご来場ください。

電車

- ・京阪電車中之島線「中之島(大阪国際会議場)駅」(2番出口)すぐ
- ・JR大阪環状線「福島駅」から徒歩約15分
- ・JR東西線「新福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- ・阪神本線「福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- ・Osaka Metro「阿波座駅」(中央線1号出口・千日前線9号出口)から徒歩約15分

※その他、「リーガロイヤルホテル」とJR「大阪駅」桜橋口の間にシャトルバスが運行されており、ご利用いただけます(15分間隔)、ただし、混み合っておりますので、シャトルバスをご利用の場合、お時間に余裕をもってお越しください。



ホームページからお申し込みください。 ▶ <https://www.sjve.org>

申し込み要領

- 大会ホームページの申し込みフォームから必要事項を入力してお申し込みください。情報交換会だけの参加はできません。
- 2名以上の場合は、大会ホームページから団体専用申込書(Excel形式)をダウンロードいただき、conf-west@sjve.org宛にメールでお送りください。
- 申込み締め切りは2020年2月19日になります。ただし、締切日前でも定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。
- お申込み後、ご都合の悪くなった場合は参加者の変更をお願いします。
代わりの方のご都合がつかない場合は、2020年2月25日までにご連絡をお願いします。
2020年2月26日以降は参加費の100%をキャンセル料として申し受けますのであらかじめご承知おきください。

申し込みから参加費の支払い、参加票発行まで

STEP1 申し込みが確認できましたら、「申込受付完了」の自動返信メールを参加者ご本人宛にお送りします。



STEP2 参加費のお支払いは銀行振込またはクレジットカードをお願いします。「申込受付完了」から2週間以内に銀行振込の場合は請求書を郵送、クレジットカードの場合はメールで決済方法をご案内しますので、到着後に参加費をお支払いください。



STEP3 弊会での準備完了後に「参加票」を参加者ご本人宛にメールでお送りします。
リンク先にアクセスして参加票をダウンロードしてください。